

第4章

活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

（市民生活と結びついた多様な産業が息づく都市の形成）

＜政策＞

1 活力ある商業・工業・観光の振興

2 魅力ある農業・漁業の振興

3 安心できる消費生活の確立

＜基本施策＞

1 まちの活力につながるにぎわいの創出

2 地域産業の振興・育成

3 魅力ある商業の振興

4 活力ある地域工業の振興

5 暮らしを支える雇用環境の充実

1 活力あふれる都市型農業の振興

2 漁業の振興

1 安心できる消費生活の確立

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

4-1-1 まちの活力につながるにぎわいの創出

基本施策の方針

本市の魅力を高め、まちのにぎわいを創出するため、農水畜産品をはじめとした船橋で生産される様々な製品のブランド力を強化していきます。

また、ふなばし市民まつりなど多彩なイベントを積極的に展開していくとともに、新たな観光資源の掘り起こしやネットワーク化による観光資源の有効活用等、観光事業を積極的に推進していきます。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

- 施策1 産品ブランドの推進
- 施策2 まちの魅力の創出及び活用

<主な取り組み>

- ・産品ブランドの発信
- ・ふなばし市民まつりの開催
- ・観光情報の発信
- ・観光コースの創出

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
産品ブランド認証数 (施策1)	28品 (H29年度)	20品	ふなばし産品ブランド協議会の認証産品数 12月認証
観光入込客数 (施策2)	1,790,457人 (H29年)	2,000,000人	千葉県「観光入込調査」

計画事業

施策1 産品ブランドの推進

事業名	産品ブランド推進事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	62,608 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	産品ブランドの発信		
内容	農水畜産物を使用した加工食品、工業製品等の「船橋発」の産品を朝市・イベント等を通じてPRし、産品ブランドの確立を目指します。				
	H30	H31		H32	
	ふなばしセレクション事業 朝市の定期開催	ふなばしセレクション事業 朝市の定期開催		ふなばしセレクション事業 朝市の定期開催	
目標	ふなばしセレクションの認証・PR及び朝市の定期開催				
	ふなばしセレクション認証品PR 朝市開催5回	ふなばしセレクション認証品PR 朝市開催5回		ふなばしセレクション認証品PR 朝市開催5回	

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

事業名	農産物ブランド推進事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	34,071 千円
担当課名	農水産課	主な取り組み名称	産品ブランドの発信		
内容	なし、にんじん、小松菜、枝豆などの船橋農産物のブランド化や認知度を高めることを目指し、市内外に船橋産の農産物の安心・安全をPRします。				
	H30	H31		H32	
	なし、春夏にんじん、小松菜、枝豆のブランド化を推進するためのPRや販売促進支援等	なし、春夏にんじん、小松菜、枝豆のブランド化を推進するためのPRや販売促進支援等		なし、春夏にんじん、小松菜、枝豆のブランド化を推進するためのPRや販売促進支援等	
目標	ブランド化の推進や販売促進のために市が開催又は参加するイベントの回数				
	6回	6回		6回	

事業名	水産物ブランド推進事業	新継区分	継続	計画期間中の事業費	11,250 千円
担当課名	農水産課	主な取り組み名称	産品ブランドの発信		
内容	スズキ、アサリ、ホンピノス貝、海苔などの船橋水産物のブランド化や認知度を高めることを目指し、市内外に船橋産の水産物の魅力をPRします。				
	H30	H31		H32	
	移動販売車や直売所を活用した船橋産水産物のPR及びブランド化の推進 や販売促進支援等	移動販売車や直売所を活用した船橋産水産物のPR及びブランド化の推進 や販売促進支援等		移動販売車や直売所を活用した船橋産水産物のPR及びブランド化の推進 や販売促進支援等	
目標	ブランド化の推進や販売促進のために市が開催又は参加するイベントの回数				
	12回	12回		12回	

施策2 まちの魅力の創出及び活用

事業名	観光協会事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	48,471 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	観光情報の発信／観光コースの創出		
内容	ふなばし市民まつり実行委員会の一員としての市民まつり・花火大会の開催や、本市の魅力的な施設を紹介するなどの観光案内、観光資源の開発普及、これらを活かした観光バスツアーの実施等による観光客誘致を図る一般社団法人船橋市観光協会に対して助成を行います。今後、オリンピックも見据え、さらに観光事業を積極的に行うため、自立した運営体制へ移行するための支援を行っていきます。				
	H30	H31		H32	
	観光協会補助事業	観光協会補助事業		観光協会補助事業	
目標	観光客誘致事業(ツアー)の実施回数				
	12回	20回		20回	

その他の主要な事業

ふるさと納税推進事業

【産品ブランドの発信(施策1)】

政策企画課・商工振興課・農水産課

ふるさと納税の寄附者に対し、なしやふなばしセレクション等の産品を返礼品として贈呈することにより、ふるさと納税の推進を図るとともに、本市の魅力を市内外に発信します。

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

地域経済応援ポイント活用事業

【産品ブランドの発信(施策1)】

総務課・商工振興課

総務省が進めるマイキープラットフォームの仕組みを活用することにより、全国の人々がクレジットカードなどのポイントやマイレージを「ふなばしポイント」に変換し、「ふなばしポイント」で本市特産品をオンライン通販サイトで購入できる環境を整えることで、地域の消費拡大を図ります。

ふなばし市民まつり事業

【ふなばし市民まつりの開催(施策2)】

商工振興課

市内の産業や観光を紹介するとともに、市民に心のふれあいの場を提供するため、市内の工場で作られた食品、工業製品の展示のほか、みこし、民謡パレード、郷土芸能ばか面おどりなどを行うふれあいまつりなどを開催します。

公衆無線LAN、デジタルサイネージ運用事業

【観光情報の発信(施策2)】

情報システム課・商工振興課

国内外から訪れる方々に本市の観光情報等を積極的に発信することにより、まちへの回遊を促し、地域を活性化させるため、JR船橋駅南口周辺に公衆無線LAN及びデジタルサイネージを運用します。

4-1-2 地域産業の振興・育成

基本施策の方針

市内の地域産業の活性化を図るため、地域の特性を活かし、商工業者との連携を深めながら、総合的な産業振興施策を展開するとともに、今後の社会動向を踏まえた新規・成長産業の育成を進めます。また、中小企業の経営の安定化・活性化を図ります。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

施策1 総合的な産業振興の推進

施策2 新規・有望産業の育成

施策3 中小企業経営基盤の向上

<主な取り組み>

- ・新たな商工業振興ビジョンの策定
- ・商工会議所や商工業者の各種団体との連携
- ・市内企業の技術力の発信

- ・起業支援の推進

- ・中小企業の経営診断・指導の実施
- ・融資制度の充実

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
商業団体との連携による事業数 (施策1)	28件 (H29年度)	31件	商業活性化事業費補助金の補助件数
ベンチャープラザの稼働率 (施策2)	83% (H29年度)	95%	稼働率＝入居部屋数/ベンチャープラザの部屋数
市内事業所の新設数(民営) (施策1～3)	980事業所 (H28年)	800事業所	(経済センサス)直近調査時からの新設事業所数÷直近調査時からの月数×12カ月

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

計画事業

施策1 総合的な産業振興の推進

事業名	商店街活性化支援事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	101,815 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	商工会議所や商工業者の各種団体との連携		
内容	商店街を消費者・地域との交流の場や新たな地域コミュニティ創出の場とするため、商工会議所・商業団体との連携を図りながら商店街が行う事業に助成を行い、活性化を図ります。				
	H30	H31		H32	
	商業活性化協議会支援事業	商業活性化協議会支援事業		商業活性化協議会支援事業	
	商業活性化事業	商業活性化事業		商業活性化事業	
	空き店舗対策事業	空き店舗対策事業		空き店舗対策事業	
	生鮮三品販売力向上支援事業	生鮮三品販売力向上支援事業		生鮮三品販売力向上支援事業	
	商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業	商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業		商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業	
目標	商店街活性化支援事業補助金及びまちづくり・賑わい推進モデル事業補助金の補助件数				
	29 件	30 件		31 件	

事業名	海外販路拡大支援事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	1,990 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	市内企業の技術力の発信		
内容	ジェトロ千葉(ちば海外ビジネスサポートセンター)等と連携し、海外展開支援セミナーの開催や貿易実務等を支援するとともに、海外への販路拡大及び生産・開発等の連携・協働体制の構築に向けた展示会・商談会への参加費用を補助します。				
	H30	H31	H32		
	海外展示会出展補助 専門家派遣補助	海外展示会出展補助 専門家派遣補助	海外展示会出展補助 専門家派遣補助		
目標	海外展示会、商談会支援企業数				
	2 件	2 件	2 件		

施策2 新規・有望産業の育成

事業名	創業支援推進事業	新継区分	継続	計画期間中の事業費	11,054 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	起業支援の推進		
内容	「船橋市創業支援事業計画」にもとづき、ハッピー創業塾オープンセミナーや創業実践塾等を開催し、創業支援を行います。				
	H30	H31	H32		
	ハッピー創業塾オープンセミナーの開催	ハッピー創業塾オープンセミナーの開催	ハッピー創業塾オープンセミナーの開催		
	創業実践塾の開催	創業実践塾の開催	創業実践塾の開催		
	創業交流会の開催	創業交流会の開催	創業交流会の開催		
	創業実践塾卒業生への賃料補助	創業実践塾卒業生への賃料補助	創業実践塾卒業生への賃料補助		
目標	ハッピー創業塾等の特定創業支援事業を受けた方の支援制度利用件数(証明書発行件数)				
	20 名	20 名	20 名		

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

事業名	経済ミーティング事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	2,025 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	その他		
内容	農水産業者と商・工業者による、産業間の壁を越えて各々の強みを活かした新たな商品やサービスの開発などの農水商工連携事業が実施できるよう、農業・漁業・商業・工業の若手後継者の様々な考えや要望を取り入れるための交流の機会を提供します。				
	H30	H31		H32	
	交流会等の開催	交流会等の開催		交流会等の開催	
目標	交流会等の開催回数				
	3回	3回		3回	

その他の主要な事業

チーム船橋推進プロジェクト事業 【商工会議所や商工業者の各種団体との連携(施策1)】

商工振興課

船橋市商工業戦略プランの実行性を高めるために「船橋市商工業戦略プラン推進会議」および商工業戦略プランに掲げる5つの重点プロジェクトごとに「船橋市商工業戦略プランプロジェクト会議」を設置し、各種事業の推進と進捗管理等を行います。

企業技術力発信事業 【市内企業の技術力の発信(施策1)】

商工振興課

市民まつりの一環として市内の工業を紹介している「めいど・いん・ふなばし」で企業の技術力の発信を行います。また、市ホームページにより企業の技術・製品の紹介を行います。

中小企業の開発力・販売力向上支援事業 【その他(施策1)】

商工振興課

6次産業化による商品の共同開発に対する支援や自社製品のパッケージ等の改良を支援することで、中小企業の開発力・販売力の向上を図ります。

インターンシップ推進事業 【その他(施策1)】

商工振興課

インターンシップ及び職場体験を実施している企業の様子や学生に対するヒヤリング結果をまとめた冊子を作成し、市内企業にPRすることで、インターンシップ未実施の企業のインターンシップへの取り組みを促します。

新事業創出型事業 【起業支援の推進(施策2)】

商工振興課

新しい分野・新しい事業への進出に取り組む中小企業等の成長を支援する公的なインキュベーション施設「ベンチャープラザ船橋」に入居する企業の賃料を補助します。また、「ベンチャープラザ船橋」を卒業する企業が引き続き市内で事業を継続するように促すため、移転先の賃料、施設取得費の補助も行います。

中小企業総合診断事業 【中小企業の経営診断・指導の実施(施策3)】

商工振興課

専門家による中小企業の総合的な経営診断を実施し、重点課題に対する基本的な改善の方向を提示するなど、経営改善等を支援します。

中小企業制度融資事業 【融資制度の充実(施策3)】

商工振興課

中小企業の金融の円滑化のため、融資の原資を市内金融機関に預託し低利の融資制度を設けるとともに、企業の負担軽減のため、融資に係る利子・保証料を補給します。また、日本政策金融公庫の融資制度(一部)に対する利子補給を行います。

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

4-1-3 魅力ある商業の振興

基本施策の方針

本市の商業の競争力を高め、消費者ニーズに的確に応えられるようにするため、地域と調和した魅力ある商業環境を構築するとともに、卸売業・小売業の活性化を促進します。

また、流通の拠点として卸売市場の活性化を図り、消費者に生鮮食料品等を安定的に供給します。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

- 施策1 商業環境の整備
- 施策2 商店街の活性化と経営の高度化
- 施策3 流通機能の強化・充実

<主な取り組み>

- ・商業環境向上のための各種施設の整備
- ・商店街空き店舗対策の推進
- ・商店街活性化アドバイザーの派遣
- ・卸売業の活性化の支援
- ・市場活性化の推進

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
商店数 (施策1～3)	3,048店舗 (H28年)	3,828店舗	卸売・小売業の事業所数の合計(経済センサス活動調査)
年間商品販売額 (施策1～3)	11,630億円 (H28年)	12,000億円	卸売・小売業の年間販売額の合計(経済センサス活動調査)
空き店舗の活用数 (施策2)	10件 (H29年度)	10件	商店街活性化支援事業補助金の中での新規件数
市場年間取扱高 (施策3)	62,812トン (H29年度)	67,817トン	

計画事業

施策2 商店街の活性化と経営の高度化

事業名	商店街活性化支援事業＜再掲＞	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	101,815 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	商店街空き店舗対策の推進		
内容	商店街を消費者・地域との交流の場や新たな地域コミュニティ創出の場とするため、商工会議所・商業団体との連携を図りながら商店街が行う事業に助成を行い、活性化を図ります。				
	H30		H31		H32
	商業活性化協議会支援事業		商業活性化協議会支援事業		商業活性化協議会支援事業
	商業活性化事業		商業活性化事業		商業活性化事業
	空き店舗対策事業		空き店舗対策事業		空き店舗対策事業
	生鮮三品販売力向上支援事業		生鮮三品販売力向上支援事業		生鮮三品販売力向上支援事業
	商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業		商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業		商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業
目標	商店街活性化支援事業補助金及びまちづくり・賑わい推進モデル事業補助金の補助件数				
	29 件		30 件		31 件

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

事業名	個店の魅力向上事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	2,586 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	その他		
内容	地域に愛される個店を増やし、来客数の増加や商店街の活性化を図るため、魅力ある個店を表彰する「ふなばしお店グランプリ」を船橋商工会議所と共同で開催します。受賞店については、PRを行い、個店や商店街の魅力向上を推進します。				
	H30	H31	H32		
	表彰の実施 市広報・ホームページ等でのPR	表彰の実施 市広報・ホームページ等でのPR	表彰の実施 市広報・ホームページ等でのPR		
目標	ふなばしお店グランプリ表彰店舗数				
	8 店舗	8 店舗	8 店舗		

事業名	インバウンド誘致促進事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	6,938 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	その他		
内容	東京オリンピック・パラリンピックの開催を視野に、外国人観光客を取り込み、まちの賑わいと商業の活性化につなげるため、商品メニュー等の多言語化やおもてなし対応等に対する支援を行います。				
	H30	H31		H32	
	訪日外国人旅行者消費環境整備・利用促進サイト「千葉おもてなしSHOPガイド」の運営 商店会の実施する外国語会話教室に対する支援	訪日外国人旅行者消費環境整備・利用促進サイト「千葉おもてなしSHOPガイド」の運営 訪日観光客誘致のための誘客コンテンツの開発		訪日外国人旅行者消費環境整備・利用促進サイト「千葉おもてなしSHOPガイド」の運営 訪日観光客誘致のための誘客コンテンツの開発	
目標	「千葉おもてなしSHOPガイド」年間閲覧数				
	50,000 件	62,000 件		74,000 件	

施策3 流通機能の強化・充実

事業名	卸売市場活性化事業[企業会計]	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	9,429 千円
担当課名	地方卸売市場総務課	主な取り組み名称	市場活性化の推進		
内容	平成26年3月に策定した、市場運営の基本方針と行動計画を内容とする経営展望の進捗管理を行い、市場の継続的な運営や活性化のための各種施策を実施します。流通の拠点機能の充実と、誰もが気軽に立ち寄れる親しみのある市場にするため、市場見学会の定期開催等の活性化事業を実施します。				
	H30	H31	H32		
	経営展望(行動計画)の進捗管理 各種活性化事業の実施	経営展望(行動計画)の進捗管理 各種活性化事業の実施	経営展望(行動計画)の進捗管理 各種活性化事業の実施		
目標	活性化イベントの開催回数				
	29回	29回	29回		

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

事業名	卸売市場施設整備事業[企業会計]	新継区分	継続	計画期間中の事業費	545,632 千円
担当課名	地方卸売市場総務課	主な取り組み名称	市場活性化の推進		
内容	生鮮食料品等を安定的に供給するため、施設の整備・改修を計画的に行います。				
	H30	H31		H32	
	冷蔵庫棟圧縮機整備工事 ほか	冷蔵庫棟圧縮機整備工事 ほか		冷蔵庫棟圧縮機整備工事 ほか	
目標	計画にもとづく施設整備実施				
	予定施設の工事完了	予定施設の工事完了		予定施設の工事完了	

その他の主要な事業

商業環境施設整備・維持管理事業

【商業環境向上のための各種施設の整備(施策1)】

商工振興課

安全で快適に買い物ができるよう、商店街が設置する街路灯、アーケード等の共同施設の整備や街路灯の維持管理に対し助成します。

ホームページ等活用支援事業

【商業環境向上のための各種施設の整備(施策1)】

商工振興課

ICTセミナーを開催することにより、中小企業者及び商工業団体の販路拡大や生産性向上を支援します。

4-1-4 活力ある地域工業の振興

基本施策の方針

本市の工業の競争力を強化するため、産学官連携により新製品・新技術開発の促進を図るなど、生産構造の高度化や製品の高付加価値化を推進します。
また、工場の操業を維持できるように、企業の生産環境の確保を目指します。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

施策1 地域工業の競争力の強化

施策2 生産環境の保全

<主な取り組み>

- ・新製品・新技術開発の促進
- ・産学官の連携の推進

- ・工業系用途利用促進のための情報提供

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
新製品・新技術開発の申請件数 (施策1)	1件 (H29年度)	6件	新製品・新技術開発促進事業補助金の申請件数
製造品出荷額等 (施策1・2)	6,829億円 (H28年)	6,705億円	工業統計調査

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

計画事業

施策1 地域工業の競争力の強化

事業名	ベンチャー企業育成事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	5,278 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	新製品・新技術開発の促進		
内容	「船橋ものづくりグランプリ」により、ベンチャー企業が開発した製品を「優れたものづくり製品」として認定し、トライアル発注制度により市が積極的に取り入れることで、販路開拓に対する支援を行います。				
	H30	H31		H32	
	船橋ものづくりグランプリの開催 認定製品PR冊子の作成	船橋ものづくりグランプリの開催 認定製品PR冊子の作成		船橋ものづくりグランプリの開催 認定製品PR冊子の作成	
目標	優れたものづくり製品認定数				
	5 件	5 件		5 件	

事業名	共同ビジネスマッチング事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	60,186 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	産学官の連携の推進		
内容	船橋商工会議所が市内企業の新たな販路の創出、新製品の開発に資するために実施している市内企業の情報収集、課題解決に向けた支援データベースを活用したビジネスマッチングの促進事業に対する補助を行います。				
	H30	H31	H32		
	コーディネーターによる企業訪問 データベースの構築 マッチングシステム運営 コーディネーター1名増員	コーディネーターによる企業訪問 企業情報の集積及びデータベースへの情報反映 マッチングシステム運営 企業PRのための展示会出展	コーディネーターによる企業訪問 企業情報の集積及びデータベースへの情報反映 マッチングシステム運営 企業PRのための展示会出展		
目標	マッチング斡旋件数				
	50 件	50 件	50 件		

事業名	立地等企業促進事業	新継区分	継続	計画期間中の事業費	713,235 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	その他		
内容	企業の工場等の新規立地、既存企業の工場設備投資等の再投資、及びこれらに付随した雇用拡大に対し、固定資産税(家屋分)等の税相当額分の補助金を交付することで、経済の発展、市民生活の向上及び本市における工業振興を図ります。また、平成28年度から成長産業(医療・健康、環境・エネルギー)に係る企業立地等に対して補助金額の加算を行います。				
	H30	H31		H32	
	工場・事務所等の新規立地に対する補助	工場・事務所等の新規立地に対する補助		工場・事務所等の新規立地に対する補助	
	工場等の設備投資に対する補助	工場等の設備投資に対する補助		工場等の設備投資に対する補助	
目標	新規計画認定件数				
	6 件	6 件		6 件	

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

その他の主要な事業

工業振興推進事業

【新製品・新技術開発の促進(施策1)】

商工振興課

市内工業の振興を推進するため、新製品の開発並びに品質管理等の国際規格の認証や特許権・実用新案権などの取得に対し、助成を行います。

産学官の連携事業

【産学官の連携の推進(施策1)】

商工振興課

市内の中小企業等の技術力の向上と新製品・新技術の開発を促すため、市内及び近隣の大学の持つ専門分野における研究成果等の知的財産と、市内企業が技術及び製品開発を行う際のニーズのマッチングを行います。

地域産業を担う子供育成事業

【その他(施策1)】

商工振興課

地域産業への理解・愛着を深め、地域企業への就業につながるよう、平成28・29年度に作成した小中学生のインタビューによる企業紹介動画の小学校授業等での活用を促します。また、市内の大型商業施設及び商工会議所と連携し、小学生を対象としたお仕事体験イベント「ふなばし未来商楽校」を開催することにより、子供たちの地域商業への理解を深めます。

4-1-5 暮らしを支える雇用環境の充実

基本施策の方針

多様な人材が就労できる環境を構築するため、関係機関との連携による雇用機会の創出や、若者・高齢者・障害者等の雇用を促進するための環境整備に努めるとともに、福利厚生制度の充実による労働環境の向上を図ります。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

施策1 雇用の安定

施策2 労働環境の充実

<主な取り組み>

- ・若者就業の支援
- ・高齢者就業の支援
- ・障害者就業の支援

- ・中小企業における福利厚生の充実支援

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
中高年齢者・障害者・新規卒業予定者向けの合同面接会の参加者のうち採用決定者数 (施策1)	10人 (H29年度)	60人	
船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員数 (施策2)	3,114人 (H29年度)	7,600人	

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

計画事業

施策1 雇用の安定

事業名	若者就労支援事業＜再掲＞	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	79,258 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	若者就業の支援		
内容	若者を取り巻く就業環境の改善を図るため、ジョブカフェちばで実施する就業支援事業へ助成を行います。また、若年無業者に対して、ハローワーク等の関係機関と連携を図りながら、基本的な能力の養成だけに留まらず、職業意識の啓発や社会適応支援を含む包括的な支援を国との協働により、ふなばし地域若者サポートステーションにて実施します。実施にあたっては若者の就労支援に積極的に取り組む民間団体に委託します。				
	H30	H31	H32		
	若年無業者支援事業	若年無業者支援事業	若年無業者支援事業		
	若者就業支援事業(ジョブカフェちば) 補助金	若者就業支援事業(ジョブカフェちば) 補助金	若者就業支援事業(ジョブカフェちば) 補助金		
目標	継続的に支援した者のうち、6か月後に就職が決定した者の数				
	108人	108人	108人		

施策2 労働環境の充実

事業名	ダイバーシティ推進事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	8,462 千円
担当課名	商工振興課	主な取り組み名称	その他		
内容	企業の経営者・実務担当者向けに、ワーク・ライフ・バランス改善実践セミナーを開催し、労働者の就業への満足度や生活・労働意欲の向上、企業の業績や生産性の向上を図ります。				
	H30	H31	H32		
	ワーク・ライフ・バランス改善実践セミナーの開催	ワーク・ライフ・バランス改善実践セミナーの開催	ワーク・ライフ・バランス改善実践セミナーの開催		
	ワーク・ライフ・バランス推進事業所事例発表会・交流会の開催	ワーク・ライフ・バランス推進事業所事例発表会・交流会の開催 ワーク・ライフ・バランス改善企業成果事例集の作成	ワーク・ライフ・バランス推進事業所事例発表会・交流会の開催		
目標	ワーク・ライフ・バランスに関する各種公的認定等を受けた市内企業数 ※「くるみんマーク(厚労省)」 「えるぼし(厚労省)」 「ユースエール(厚労省)」 「社員いきいき！元気な会社宣言(千葉県)」等				
	66	社	84	社	90

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

その他の主要な事業

雇用促進奨励事業

【高齢者就業の支援／障害者就業の支援(施策1)】

商工振興課

高年齢者や障害者の雇用の確保を図るため、市内に住む高年齢者や障害者を、ハローワークの斡旋により雇用する市内の事業主に対し、奨励金を支給します。

障害者就労支援事業＜再掲＞

【障害者就業の支援(施策1)】

商工振興課

市立船橋特別支援学校、県立特別支援学校、市立中学校特別支援学級及び障害者就業・生活支援センターの通学・通所者の働く意欲に応えるために、職場実習・雇用受入れ事業所の開拓を行い、職場実習を受け入れた事業主に対し、奨励金を支給します。また、障害者雇用の一環として、障害者雇用や職場実習の受入れ等を積極的に行う市内事業所を障害者雇用優良事業所として表彰し、市ホームページや市広報紙にて公表する「障害者雇用優良事業所表彰制度」を実施します。

中小企業勤労者福祉サービスセンター事業

【中小企業における福利厚生の実施支援(施策2)】

商工振興課

市内の中小企業勤労者に対する総合的な福利厚生事業を行う中小企業勤労者福祉サービスセンターに対して、運営費等の助成を行います。

勤労市民センター整備事業

【その他(施策2)】

商工振興課

施設開設から25年以上が経過していることから、老朽化している設備等について計画的に必要な修繕を行います。

4-2-1

活力あふれる都市型農業の振興

基本施策の方針

農業経営の基盤強化を図るため、担い手の育成・確保や生産・販売・流通の高度化・合理化を推進するとともに、産品の高付加価値化や消費地に近い特性を活かした地産地消を推進します。

また、住環境と調和し、市民に親しみのある都市型農業を実現するため、環境にやさしい農業の振興や優良農地の確保に努めるとともに、市民に対する情報発信の強化や農業を体験する機会の充実等を図ります。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

＜施策＞

施策1 農業経営力の強化と担い手の育成

施策2 都市における農地の確保

施策3 農業を軸にした地域づくり

＜主な取り組み＞

- ・担い手の多様化と育成の支援
- ・時代に対応した生産・流通・販売体制づくりとPRの強化
- ・直売所等による地産地消の推進

- ・優良農地の維持
- ・遊休農地(耕作放棄地)の解消
- ・資源循環型農業の推進
- ・住環境に安心と潤いをもたらす農業の推進

- ・農業や農畜産物についての情報受発信の強化
- ・農家との交流・農業体験活動の拡充
- ・市民参加型農業の振興

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
認定農業者の数 (施策1)	200人 (H29年度)	280人	
援農者の数 (施策1・3)	157人 (H29年度)	234人	平成18年度からの累計
優良農地面積 (施策2)	715ha (H29年度)	718ha	農業振興地域の農用地区域 と生産緑地の合計面積
耕作放棄地の面積 (施策2)	801,652㎡ (H29年度)	800,000㎡	
ふるさと農園区画数 (施策3)	1,102区画 (H29年度)	1,700区画	

計画事業

施策3 農業を軸にした地域づくり

事業名	ふるさと農園整備事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	7,202 千円
担当課名	農水産課	主な取り組み名称	市民参加型農業の振興		
内容	市内の遊休農地の解消や市民に対しレクリエーションの場の提供をするとともに、農業者と消費者の交流を深め、都市型農業の保全を図ります。				
	H30	H31	H32		
	二和西(再整備)2,132㎡(71区画)	飯山満町(再整備)1,510㎡(72区画)	新大穴(再整備)4,476㎡(121区画)		
	三咲(再整備)2,637㎡(64区画)	松が丘(再整備)1,367㎡(52区画)	前貝塚町(再整備)2,750㎡(74区画)		
	新高根(再整備)1,694㎡(78区画)	田喜野井(再整備)1,950㎡(74区画)	東船橋(再整備)1,473㎡(56区画)		
目標	新設(70区画)	みやぎ台(再整備)2,792㎡(87区画)	夏見町(再整備)2,048㎡(72区画)		
	新設(70区画)	新設(70区画)	新設(70区画)		
	ふるさと農園区画数(新設)				
	70 区画	70 区画	70 区画		

その他の主要な事業

農業後継者対策事業

【担い手の多様化と育成の支援(施策1)】

農水産課

農業経営の安定及び農業後継者の確保のため、農業後継者が近代的農業経営を行うために必要な資金の利子補給を行うとともに、次代を担う後継者の組織活動へ助成を行います。

【担い手の多様化と育成の支援(施策1)】

【遊休農地(耕作放棄地)の解消(施策2)】

援農ボランティア支援事業

【農家との交流・農業体験活動の拡充(施策3)】

農水産課

援農ボランティアによる援農活動を支援し、船橋農業の振興と活性化を図るとともに、ボランティアの自主耕作による耕作放棄地の解消を図ります。

【担い手の多様化と育成の支援(施策1)】

農業支援者育成事業

【農家との交流・農業体験活動の拡充(施策3)】

農水産課

農業に関心を持つ市民が、基本的な農業技術を習得できるよう農業講座と実習を行い、船橋の農業を支援できる人材の育成を図ります。

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

施設園芸推進事業

【時代に対応した生産・流通・販売体制づくりとPRの強化(施策1)】

農水産課

施設園芸の安定的・持続的な経営及び都市型農業の振興を図るため、省エネルギー型の暖房機等、農産物の生産に必要な施設の導入に対し助成を行い、産地の生産力の強化を図ります。

農産物放射性物質検査事業

【時代に対応した生産・流通・販売体制づくりとPRの強化(施策1)】

農水産課

市内産農産物の安全性の確保と生産者や消費者の不安解消のため、市内農産物及び土壌の放射性物質の検査を行います。

農業センター事業

【時代に対応した生産・流通・販売体制づくりとPRの強化(施策1)】
【農業や農畜産物についての情報受発信の強化(施策3)】

農水産課

野菜、果樹などの新品種、新技術を取り入れた栽培試験を行うとともに、生産者の抱えている課題・問題の解決を、関係機関と連携しながら支援します。

都市農業環境整備推進事業

【優良農地の維持／資源循環型農業の推進(施策2)】

農水産課

土壌線虫等の病害虫防除法として、低濃度エタノールによる土壌消毒に係る経費の一部を助成するとともに、強風や豪雨による有料土壌の飛散・流出による地域の生活環境へ及ぼす問題を解決するため、カバークロップ(緑肥作物)の購入費用の一部を助成し、環境にやさしい農業を推進します。

耕作放棄地解消事業

【遊休農地(耕作放棄地)の解消(施策2)】

農水産課・農業委員会

農地利用最適化推進委員会を中心とした耕作放棄地の調査や、中間管理機構への貸付等による利用集積の促進を行い、荒廃農地の非農地化も視野に入れながら耕作放棄地の解消を図ります。

さわやか畜産総合展開事業

【資源循環型農業の推進(施策2)】

農水産課

畜産経営に起因する環境汚染問題の発生を防止し、生活環境の保全に配慮した畜産の展開を図るため、家畜排せつ物の処理・利用を効率的、総合的に行うとともに、施設・機械等の整備を推進します。

なし産地育成事業

【住環境に安心と潤いをもたらす農業の推進(施策2)】

農水産課

なし生産農家が、高品質果実を安定的に生産するため、整備費の助成を行うとともに、なし剪定枝の適正な処理を推進し、環境保全を図ります。

4-2-2

漁業の振興

基本施策の方針

三番瀬において安定的な漁業を営むため、漁業環境整備や後継者の育成を行うとともに、都市近郊という立地条件を活かし、水産業体験等を通じ、地域住民との交流を図ります。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

施策1 漁業生産の安定化

施策2 市民に親しまれる漁業の促進

<主な取り組み>

・貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興
・漁港や出荷施設等の生産基盤の整備

・船橋三番瀬漁業のPR

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
漁獲量 ・のりの収穫量 ・貝類の漁獲量 (施策1)	4,097千枚 1,754トン (H29年度)	12,000千枚 2,700トン	船橋市漁業協同組合調べ
漁業体験・講座の参加者数 (施策2)	422人 (H29年度)	525人	平成21年度からの累計

計画事業

施策1 漁業生産の安定化

事業名	漁業後継者対策事業	新継区分	継続	計画期間中の 事業費	14,400 千円
担当課名	農水産課	主な取り組み名称	貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興		
内容	近年後継者不足が大きな課題となっている漁業について、歴史ある漁業を守り、三番瀬漁業を継続させるため、漁業後継者及び新規漁業者の漁具購入等に対する支援を行います。				
	H30	H31		H32	
	漁業後継者対策事業	漁業後継者対策事業		漁業後継者対策事業	
	新規漁業者対策事業	新規漁業者対策事業		新規漁業者対策事業	
	新規漁業者研修受入事業	新規漁業者研修受入事業		新規漁業者研修受入事業	
目標	新規漁業後継者の人数				
	3人	3人		3人	

その他の主要な事業

三番瀬海苔養殖業振興事業 【貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興(施策1)】

農水産課

歴史ある三番瀬海苔の生産者確保のため、海苔の陸上採苗の安定化や漁期延長・病害対策のための海苔網の低温保存、沖合の海苔養殖施設に対する一般船舶突入防止のための標識灯の設置・撤去、海苔の加工工場施設の整備費等に対して、助成を行います。

水産多面的機能発揮対策事業 【貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興(施策1)】

農水産課

三番瀬干潟を豊かな漁場に再生するため、水産多面的機能発揮対策地域協議会(国・県・市・漁業組合)を設置し、漁場改善への取り組みやモニタリング調査を通じた漁場改善の効果を把握します。

東京湾漁業総合対策事業 【貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興(施策1)】

農水産課

東京湾漁業を漁場の特性を生かした活力ある生産体制に育成するため、漁場環境の改善、資源の育成・導入、生産性の向上等を目的とした施設整備等に対し助成を行います。

密漁防止対策推進事業 【貝類・海苔養殖等三番瀬で行われている漁業の振興(施策1)】

農水産課

密漁を未然に防止するため、漁業協同組合が行う監視員の配備、チラン・横断幕等による啓発活動を支援するとともに、新たに密漁監視するための監視カメラ設置に係る経費の一部を助成します。

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

漁業生産基盤整備事業

【漁港や出荷施設等の生産基盤の整備(施策1)】

農水産課

漁場の特性を活かした活力ある生産体制を構築するため、漁場環境の改善、資源の育成・導入及び生産性の向上のための施設整備等に対し助成を行います。

水産業体験講座推進事業

【船橋三番瀬漁業のPR(施策2)】

農水産課

東京湾の貴重な干潟になっている三番瀬で、海苔養殖、アサリ漁業などが行われている漁業現状の講座や漁業体験等を通じて、市民への漁業の理解の促進とPRを行います。

4-3-1 安心できる消費生活の確立

基本施策の方針

主体的に消費生活を営むことができる自立した消費者を育成するため、幅広い世代への消費者教育を推進するとともに、消費者被害の未然防止・解決のため、苦情・相談処理体制の強化と市民への効果的な情報提供を行います。また、食の生産現場と消費者の近さを活かして、消費者が学べる環境を整えとともに、地産地消を推進し、豊かな消費生活を実現します。

基本施策を構成する施策と主な取り組み

<施策>

- 施策1 自立する消費者の育成
- 施策2 消費者の保護
- 施策3 生産の現場が身近に感じられる豊かな消費生活の実現

<主な取り組み>

- ・消費者教育・啓発の推進
- ・消費生活相談の充実
- ・計量の適正化
- ・地産地消及び食育の推進
- ・消費者と生産者の相互理解の推進

後期基本計画における参考指標

指標名(関連施策)	現状値	目標値 (H32年度)	備考
消費者講座等参加者数 (施策1)	2,346人 (H29年度)	4,500人	
消費生活相談自主交渉解決率 (施策2)	69.4% (H29年度)	80%	解決率=自主交渉解決件数 /相談件数
地場食材を意識して購入している市民 の割合 (施策3)	59.2% (H29年度)	70%	消費生活に関する意識アン ケート 6月～7月調査

その他の主要な事業

消費者被害防止啓発強化事業

【消費者教育・啓発の推進(施策1)】

消費生活センター

悪質・複雑化している消費者被害防止に向け、若者から高齢者まで、幅広い年齢層を対象とした啓発を強化します。

消費者教育事業

【消費者教育・啓発の推進(施策1)】

消費生活センター

生き活き展(いきいきフェア)の開催、消費者講座の実施、消費者団体の育成等により、消費者意識の向上を図ります。

第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち

消費生活相談・啓発事業

【消費生活相談の充実(施策2)】

消費生活センター

商品・サービスや契約に関する苦情、トラブル解決のための助言・あっせん等の消費生活相談やまちづくり出前講座、消費生活情報の展示などを行い消費生活の安定向上を図ります。

消費者行政推進事業補助金事業

【消費生活相談の充実(施策2)】

消費生活センター

消費者行政推進事業補助金を活用し、専門家の実施指導による消費生活相談員の資質向上を図るとともに、消費者教育・啓発冊子やリーフレット等を作成し、消費生活トラブルの未然防止に努めます。

計量事業

【計量の適正化(施策2)】

消費生活センター

計量器の定期検査をはじめ、食料品の量目立入検査、燃料油メーター等の立入検査を実施し、市民生活の安定を図るとともに、体温計やヘルスメーターなどの家庭用計量器の精度確認や各種啓発事業を行い計量に関する意識の高揚を図ります。

地産地消及び食育の推進事業

【地産地消及び食育の推進(施策3)】

消費生活センター

消費生活モニターによる農業従事者との意見交換会や、消費者講座等の啓発事業をととして、市民の食育に関する意識の高揚を図ります。

学童農園推進事業

【地産地消及び食育の推進(施策3)】

農水産課

子供たちが農業体験を通じて食料や農業の大切さを学び、豊かな心を育み、農業への理解を深めるため、小学校等の体験型農園の運営を支援します。

農水産祭事業

【消費者と生産者の相互理解の推進(施策3)】

農水産課

都市型農業と水産業の振興のため、品評会並びに農水産物の即売等を実施し、農業及び水産業の現況を広く市民に紹介するとともに、農業者・漁業者と市民とが交流するイベントを行います。

